

広報

おまず

2018

11

No.166



回り始めたサインポール

がんばる大洲っ子

俺がやらなきゃ、誰がやる

新谷中学校3年

尾野

たくみ
匠さん



僕の父は、応援団長や学級委員などさまざまな役を担っていました。そんな父にあらがれて、僕も学校の代表である生徒会長になりたいたいと思い、昨年の12月に立候補しました。多くの支援のおかげで当選することができ、現在生徒会長として活動しています。

生徒会では、新谷中学校がより良くなるように、登校時のあいさつ運動や、学年を越えた交流活動などを実施しています。大変だと思ふこともあります。今ではやりがいを持って活動しています。

生徒会の新たな試みとして、校内に意見箱を設置しました。生徒からの意見を集めるほかに、各委員会でのアンケート集計にも利用しています。今後、さらに意見を寄せる生徒が増えるよう、工夫していきたいと思っています。

「俺がやらなきゃ誰がやる」この言葉をモットーに、何事にも積極的に取り組みたいです。

11月の納税など 納期限は11月30日(金)です。

税 別	11月	12月	1月	2月
市 県 民 税		4期		5期
固 定 資 産 税	4期		5期	
軽 自 動 車 税				
国 民 健 康 保 険 税	5期	6期	7期	8期

市税などの納付は、便利で安心な「口座振替」を。

現在の大洲

	人の動き(先月比)	交通事故(昨年同期)
人 口	43,540人 (- 63)	件 数 61件(80件)
男	20,771人 (- 37)	死 者 0人(2人)
女	22,769人 (- 26)	負 傷 者 82人(103人)
世帯数	19,941世帯(- 32)	

(2018年9月末現在)

CONTENTS 目次

2ページ	がんばる大洲っ子・今月の表紙
3ページ	大洲市復興計画
4ページ～	(特集1)国土交通省・大洲市が住民説明会を開催
6ページ～	(特集2)復興に向けて 一歩ずつ
10ページ～	おおずニュース
12ページ～	シリーズ
13ページ～	おしらせピックアップ
22ページ～	情報ひろば
24ページ	集まれ0級若モン
25ページ～	図書館・保健センター・各種相談ガイド
28ページ	がんばるひと (レイナアラ長浜)

今月の表紙



被災した鹿野川地区にある商店街の再開第1号となったお店です。初代店主は、このサインポールが復興のスタートとなることを願って、9月8日(土)にスイッチを入れました。

詳細は、6-7ページに掲載しています。

大洲市復興計画

～きらめく大洲をみんなで未来につなぐ～



平成30年7月豪雨災害からの1日も早い復旧・復興を目指して、市民・地域・行政が、心を一つに全力を挙げて取り組んでいきます。

なお、現在、復興に向けた事業の実施計画を取りまとめ中ですが、今年中には大洲市復興計画を策定する予定です。

計画策定の目的

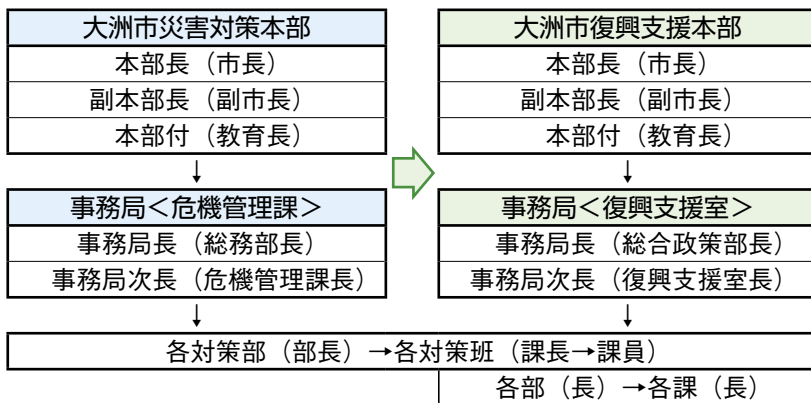
きらめく大洲市の復活に向けて、取り組むべき主要な施策や具体的な取り組みを体系的かつ時系列に整理し、復旧・復興と災害に強いまちづくりを着実に推進していくために策定するものです。

推進体制

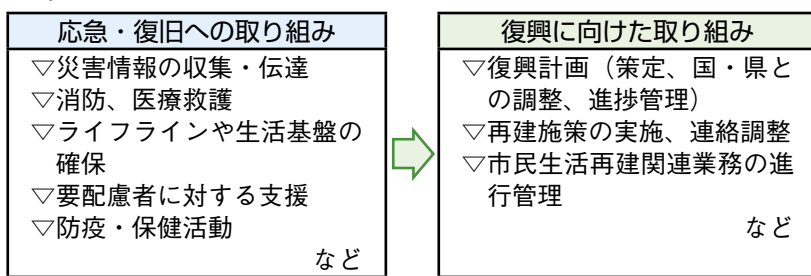
大洲市では、豪雨災害からの復興を全庁的に進めるために、「大洲市復興支援本部」を9月1日付で設置しました。本部事務局として、「復興支援室」を新たに設け、復興計画の策定や、生活再建施策の調整を行います。

一方、7月6日(金)より設置していた大洲市災害対策本部は、10月1日(月)をもって廃止されました。

組織の移行 (図)



<イメージ>



大洲市防災行政無線 テレホンサービス

携帯・PHS OK 通話料無料
0120-00-8863

8件分の放送を電話で聞くことができます。

平成30年7月豪雨写真募集

甚大な被害をもたらした、平成30年7月豪雨の災害記録を後世に残し、今後の防災に役立てるため、市では写真を収集しています。写真の提供にご協力ください。

【ご提供いただきたい写真】

7月7日以降の大洲市内における豪雨災害に関するもので、浸水、越流、ボランティア作業などで日時、場所が明確なもの。

【帰属】

ご提供いただいた写真は、大洲市所有になります。

【肖像権】

撮影者において確認をお願いします。

【収集の手段】

ご提供いただける場合は、左記までご連絡ください。詳細については、市公式ホームページをご確認ください。



【問い合わせ先】

企画政策課 ☎ 1728

(特集1) 平成30年7月豪雨

国土交通省・大洲市が住民説明会を開催



(総合福祉センター)

平成30年7月豪雨における鹿野川ダムおよび大洲市の対応に関する住民説明会が9月に行われました。説明会は、18日(火)に菅田小学校、20日(木)に市総合福祉センター、21日(金)に肱川風の博物館の3カ所で開催され、延べ770人が参加しました。

冒頭、今回の水害で犠牲になった4人を悼み、黙祷を捧げました。その後、「鹿野川ダムの放流操作および情報提供」、「大洲市の対応」、「今後の対応(肱川緊急治水対策)」の説明があり、各会場においてさまざまな質問や意見が出ました。

国土交通省より、以下の項目において説明がありました。

1. 肱川流域の概要と平成30年7月豪雨の降雨状況
2. 平成30年7月豪雨における鹿野川ダムの防災操作
 - ▽洪水調節計画(鹿野川ダム)
 - ▽平成8年6月鹿野川ダム操作規則改定
 - ▽平成8年6月改定操作規則のメリット・デメリット
 - ▽鹿野川ダムの洪水貯留結果
 - ▽鹿野川ダムの洪水貯留イメージ
 - ▽洪水貯留状況(鹿野川ダム)
3. 平成30年7月豪雨における鹿野川ダムからの情報提供と自治体からの情報
 - ▽異常洪水時防災操作時の地域住民への情報の流れ
 - ▽鹿野川ダムの情報提供等について
 - ▽異常洪水時防災操作時の放流警報の流れ
 - ▽異常洪水時防災操作時の放流警報放送文(鹿野川ダム)
 - ▽放流警報周知文(鹿野川ダム)
 - ▽鹿野川ダム警報区間
4. 平成30年7月豪雨の対応
 - ▽鹿野川ダムによる流木等捕捉
 - ▽切迫感が伝わる放流警報手法の試行(鹿野川ダム)
 - ▽野村ダム・鹿野川ダムの操作に関わる情報提供等に関する検証等の場



(菅田小学校体育館)



住民説明会の資料については、下記ホームページに掲載しています。

【資料名】平成30年7月豪雨における鹿野川ダムの放流操作および情報提供

【掲載場所】山鳥坂ダム工事事務所ホームページ (<http://www.skr.mlit.go.jp/yamatos/>)

→トップページ下部のバナーをクリック

鹿野川ダムの放流操作および情報提供

大洲市の対応

大洲市より、次の項目において説明がありました。

平成30年7月豪雨時の大洲市の対応について

▽大洲市の情報の流れ

▽山鳥坂ダム工事事務所からの情報に対する大洲市の対応

▽避難情報の発表

▽大洲市の避難基準（参考）



(肱川風の博物館)

大洲市の避難基準(参考)

区分	避難準備水位(避難準備)		避難勧告水位(避難勧告)		避難指示水位(避難指示)	
	左岸(川左)	右岸(川右)	左岸(川左)	右岸(川右)	左岸(川左)	右岸(川右)
大洲地区 警備地区	4.0m		4.3m			
五原地区	5.0m		5.4m		7.0m	
鶴木地区 兵庫地区 五郎地区	5.0m		5.0m			
平野地区 東大洲地区		5.0m		5.0m		4.0m
藤原地区 八重地区 伊州子地区	5.0m		5.4m			4.0m
豊中地区 打瀬地区		5.0m		5.0m		5.0m
大和地区 上野地区 津波地区 東大洲地区	4.0m		5.0m		5.0m	5.0m

※上記以外の地区は、関係者の目視により状況を確認し、危険性を判断している。

避難情報の発表

地区名	避難準備	避難勧告	避難指示
全市(市内一斉)			
菅田・大川		8-02(7/6)	
鶴木・久米・只越・五郎	9-05(7/6)	6-10	
東大洲・平	6-20		7-30
香賀・八多喜・伊州子	5-40	7-00	
豊中・白滝	5-50	7-10	
大和・上老松・沖濱・長浜		6-30	

※時刻表のみの記載は7月7日発表

今後の対応

国土交通省より、次の項目において説明がありました。資料は、山鳥坂ダム工事事務所ホームページに掲載しています。なお、来月の広報におおずに掲載する予定です。

・洪水貯留準備水位の更なる低下※
▽ダムの放流警報

・新たな放流警報手法(試行開始)

▽鹿野川ダム改造により増大した容量の有効活用

・野村ダム操作規則変更※

・鹿野川ダム操作規則変更※

2 概ね5年間

集中的に実施する河川改修事業などにより、肱川中下流部で暫定堤防の嵩上げなどの整備を実施。それによって可能となる野村ダムと鹿野川ダムの操作規則の変更を実施。さらに、野村ダム下流で掘削などを併せて実施。※

3 概ね10年間

平成30年7月豪雨時と同規模洪水を安全に流下させるため、さらなる河川整備などを推進するとともに、山鳥坂ダムの整備を実施。※詳細検討中

※詳細検討中

これらのハード対策のほか、平成28年から国、愛媛県、流域5市町で開催している「肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会」で、関係機関が連携しソフト対策を追加。

肱川緊急治水対策

甚大な浸水被害が発生した肱川水系では、緊急的対応を含めた3段階で対策を実施。

1 緊急的な対応

▽河川(国・県)

・樹木伐採、河道掘削

・暫定堤防一部嵩上げ

▽野村ダム

・事前放流により600万m³を確保

【問い合わせ先】

危機管理課 ☎ 241742

(特集2) 復興に向けて一歩ずつ

Hair Cut カネノ (肱川町山鳥坂)



カーブミラーの上まで増水したと指で示す金野さん

(金野昭一さん) 7月7日(土)、その日は早朝から消防団に招集がかり、土囊積みの業務に当たっていました。午前8時過ぎ、鹿野川に戻ると既に町は浸水。目を疑う光景が広がっていました。水が引き、廃墟と化した町に入った瞬間、ただただ涙が溢れました。とにかく、鹿野川のみなさんの命があったことが、本当に奇跡。だと今でも思っています。ただ、あつとき鹿野川が危ないと分かっていたら、「消防団員として、みなさんを安全に避難させられたはず」と、悔しい思いで今も過ごしています。

店は、天井まで浸水し全壊です。災害直後は、とても再開する気持ちになれませんでした。しかし、



2代目店長 金野昭一さん

たくさんの人からいただいた再開を待つ声や温かい言葉に後押しを受け、「このままでは終われない、もう一度頑張ってみよう」という気持ちになりました。この日を迎えたのも、家族や親戚をはじめ、消防団、ボランティアのみなさんなど、数多くの力強い助けがあったからです。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

約2カ月ぶりにはさみを持ち、再開できた喜びをかみしめています。これからが正念場ですが、今日点灯したサインポールが復興の一歩となるように、そして私にとって大切なこの町が、1日も早く元通りになるようにと願って、明日からもスイッチを入れます。





初代店長 金野翊さん

(金野翊さん) その日は雨も上が
つていて、河辺川も水位に余裕が
ありました。しかし、急に増水し
始めたので、車を避難させようと、
すぐそばの駐車場に向かいました。
着いた瞬間、車が少し浮き危険を
感じたので、家にいる妻を心配し、
急いで家に戻りました。その少し
の間に、腰の高さまで増水し、家
にいた妻は、ぶかぶかと浮く畳の
上に乗っていました。

さらに増水し続け、外へも出ら
れない状態の中、窓をどうにか開
け、助けを求め叫びました。その
声に2階で心配していた家族が気
付き、すぐにベランダから救出を
試みてくれました。必死の騒動に、
屋根伝いに駆けつけた隣人の力も
借りて、2人とも一命を取りとめ
ることができました。私が今生き
ていることは、本当に奇跡です。
現在は仮設住宅での生活です
が、今日のオープンが、私にとっ
ても再出発の日だと思っています。

常連客からは 再開を喜ぶ声も

(森武彦さん) 今は平野に住んで
いますが、私は肱川で生まれ育ち
ました。災害から数日後、故郷で
ある肱川の鹿野川地区を見た時、
言葉が出ませんでした。そして涙
が止まりませんでした。幼い時か
ら見慣れたこの場所が、別世界と
なっていました。
あの日から2カ月が経ち、髪を
伸ばしたままこの日を待っていま
した。今日、金野君がハサミを入
れてくれて本当に感慨深い気持ち
でいっぱいです。



昭一さんと同級生の森武彦さん



高知県梶原町から駆けつけた上岡正知さん

(上岡正知さん) 災害が起こった
日、とにかく驚きました。お店の
電話、携帯ともに連絡不通とな
り、金野さんやご家族の安否を気
遣いました。しばらくして無事だ
と聞いてほっとしたのを覚えてい
ます。

ここは、高知県の自宅からいつ
も通っている私にとって大切なお
店です。お店が再開し、2カ月ぶ
りに髪を切ってもらうこと、そし
て、金野さんとの再会が本当にう
れしかったです。これからも通い
続けます。

たいき産直市 愛たい菜（東大洲）

今回の豪雨災害により、たいき産直市「愛たい菜」は、高さ約1.4メートルまで浸水しました。被災直後は、停電や断水などで復旧のめどが立たなくなるほど、店舗全体に被害が出ました。

しかし、農協職員や出荷者会員、ボランティアのみなさんが力を合わせ、復旧作業を進めた結果、9月8日(土)、仮オープンという形で営業再開を果たしました。再開を待ちわびた多くの買い物客が集まりました、約2カ月ぶりに店内はにぎわいました。

愛たい菜は、10月1日(月)には、販売管理システムも復旧し、本稼動しています。



災害発生4日後



災害発生6日後



「愛たい菜」店長 宮岡寛樹さん

(宮岡寛樹さん) 普段から利用しているみなさんは、青空市を開催していたときから、オープンを待ち望んでいました。ボランティアやみなさんの力によって、オープンすることができ、本当に感謝しています。現在は、大洲・内子で採れた野菜などが、少しずつ出荷されています。

今後は、出荷者や生産者が元気を取り戻して、再びこの場所ですべて顔がかわせるようになってほしいです。そのためにも、復興へ全力で取り組みたいと思います。



仮オープンの日買い物に来た宮上孝一さん

(宮上孝一さん) 2カ月ぶりに愛たい菜へ買い物に来ました。地元産のものを購入することができて、とてもうれしく思います。また、このように購入することが、復興の一助になればと思います。





9月21日(金)には、オズメツセ21オズグリーンも営業を再開しました。Aコープおおずは、愛たい菜敷地内に仮設店舗を設置し、一部商品のみの販売を行っています。

また、愛たい菜施設内に窓口を置く市民サービスセンターも、9月21日(金)から業務を再開しました。被災前と同様に、市役所が閉庁している土日、祝日も業務を行います。市民サービスセンターで取り扱いできる業務については、19ページに掲載しています。J A愛媛たいきオズメツセ出張所(金融部門)も、同事務所内に仮設店舗を設置しています。みなさんご利用ください。



農機具などの被害相談は お済みですか

被災農業者向け経営体育成支援
事業費補助金(国事業 9/10)

農機具などの復旧・復興に要する経費を支援する事業です。

【内 容】 農業関連機械などの修繕や再取得・再建など

【補助率】 9/10以内(園芸施設について、共済未加入の人は減額)

被災農林漁業者向け経営体育成支援事業費補助金(市事業 1/3)

国・県の補助要件に満たない農林漁業者の事業再開に向けた取り組みを市単独で支援を行います。

【事業内容】 農林漁業関連機械などの修繕や再取得・再建など

【補助率】 1/3以内
(上限100万円まで)

特別援護資金貸付金(市事業)

被災した農林漁業者などに対し、特別援護資金を低金利で貸し付け、迅速な生産性回復を支援します。

【貸付利率】 0・6%
(貸付当初5年間、無利子)

【償還期間】 10年
(3年間の据置期間を含む)

【貸付限度額】 100万円

【受付期限】 平成31年2月28日(木)

【問い合わせ先】

農林水産課 ☎241727